

# 『空き家対策から定住対策へ』

|| 地域おこし協力隊 活動報告 ||

## たかお新聞

6月号  
2024.7.1

[制作]

鬼石総合支所  
地域おこし  
協力隊

### 『定住対策の起こり』

6月20日(木)第一回定住対策部会を開催しました。目玉は、人口4千人を維持できるように若手を中心とする官民共創のワーキンググループが誕生した事です。空き家のマッチング制度「おにしん家」の推進と併せて、定住対策全般へ視野を広げ、鬼石に不可欠な地域おこしを実施していききたいと思えます。



### Q 現状の問題と対策は？

#### あるべき姿

旧鬼石町の人口4000人を維持できる環境が整う



#### 現状

おにしん家の運用開始

#### 問題

- ・紹介可能な空き家不足
- ・希望地区にマッチなし
- ・老築古民家難題に苦慮
- ・定住対策が不十分

#### 対策

##### 調査&相談 対応力強化

- ・移住定住支援員の業務領域拡大
- ・回覧板で空き家情報収集(現地確認含む)

##### 3班体制 効率的な活動を

- ・浄土寺と鬼石街と中山間部の3班編成
- ・活動地区を絞り、きめ細かな対応へ

##### 古民家の相談は専門家と連携

- ・県や市の専門機関へ支援要請
- ・新築の提案は鬼石建設業組合に

##### 定住対策を考える

- ・ワーキンググループの発足

## 採ったら、植えてを伝えたい!

### ・編集後記・

「空き家対策をやってほしい」と所属長に頼まれたのがちょうど1年前の夏の午後。試行錯誤の末、空き家の所有者と活用希望者とを繋ぐ空き家マッチング制度「おにしん家」が誕生しました。ありがとうございました。

「編集担当 星野 貴男」



いよいよ起業準備へ  
任期後は畑を再生する事業を興します。地主さんの許可を得て、田舎暮らしに憧れる人々を招き、開墾して種を蒔き、一緒に育てて一粒万倍の喜びを共に味わえる様に!